



当社製品例

○本社所在地：宮城県仙台市宮城野区

○事業概要：牛タン加工業

○常時使用する従業員：42名
(2025年3月時点)○現在の売上高：40億円
(2025年3月期)

○法人番号：2370001005785

○Web：<https://www.nissin-shokuhan.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
鈴木 正浩

【企業理念】牛タン焼き文化を支える企業として社会に貢献

私たちは100億円企業への成長を通じ、仙台が世界に誇る食文化「牛タン」を未来へ繋ぐ使命を担います。新工場建設を機に「守り」から「攻め」の経営へ転換し、革新的な加工技術でフードロスを削減しつつ、高品質な製品を安定供給します。若者が誇りを持って働く「未来の工場」を創り、安定雇用と待遇改善を実現。お客様、地域社会、そして従業員の「三方良し」を追求し、仙台の食文化を支え、発展させるリーディングカンパニーとして持続的に成長していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2032年に売上高100億円を達成。
直近期からCAGR17.1%程度の成長を目指す
- ・新工場建設で生産能力を月産250トンへ拡大し、大手外食チェーンの大型案件や海外需要に応える
- ・国際規格認証を機に海外展開を本格化し、2032年に海外売上比率17.4%を達成。

課題

- ・非効率な2工場体制による生産能力の限界と機会損失
- ・労働集約的な作業と品質の属人化、深刻な人手不足
- ・国際衛生基準への対応と輸入原材料への高い依存リスク
- ・低価値部位の活用不足によるフードロスと収益機会損失

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場建設で生産体制を抜本改革、月産250トンへ増大
- ・革新的な加工技術でタン先を高付加価値化、収益性向上
- ・生産能力強化を武器に、大手外食や新市場を開拓する
- ・国際規格認証を機に海外展開を本格化、海外売上比率17.4%へ

実施体制

○社内体制

- ・売上100億達成に向けたプロジェクトチームを発足
- ・国際衛生規格認証の責任者の早期育成
- ・輸出に対応できるグローバル人材の育成・確保

○社外体制

- ・食品製造や食肉に精通する人材を顧問として採用
- ・ガバナンス強化、改善のため専門家との顧問契約